

第 2 回鳥取市生活交通会議の書面議決結果について（報告）

令和 2 年 8 月 5 日付けで実施しました書面議決の結果について、報告いたします。

記

書面議決結果

【案件 1】市有償バス更新登録について

・市町村有償運送として本市が運行しています「気高循環バス」「絹見バス」「南部支線バス」の有効期間満了に伴う更新及び運行ダイヤ一部変更を協議するものです。

合意（合意数 18 ・ 不合意 0 ）

【案件 2】乗合タクシー「西郷線」の路線延長について

・南部支線バス「散岐線」と合わせて、河原口からエスマート鳥取南 I C 店まで路線延長を協議するものです。#

#

合意（合意数 18 ・ 不合意 0 ）

【案件 3】鳥取市生活交通の評価・見直し基準の設定について

・内容については別紙のとおり

合意（合意数 18 ・ 不合意 0 ）

鳥取市生活交通の評価・見直し基準の設定について

1. 基準を設定する目的

(1) 基準設定における前提条件

- 既存の生活交通の減便や廃止を念頭に置いたものではなく、現状を「見える化」し、運行の改善（効率化等）や、維持確保の方向性、新たな移動手段の導入について関係者や地域住民と議論するための検討材料とすることを目的に設定する。
- 運行見直し基準の対象は、「市が運営している路線」とする。

(2) 最低限確保すべきサービス水準について

- 行政が担保すべきサービス水準をあらかじめ決めておくことで、仮に減便や廃止等を行う場合においても、この水準を下回るところまでサービスの質（便数や時間帯）を下げることはないとする。

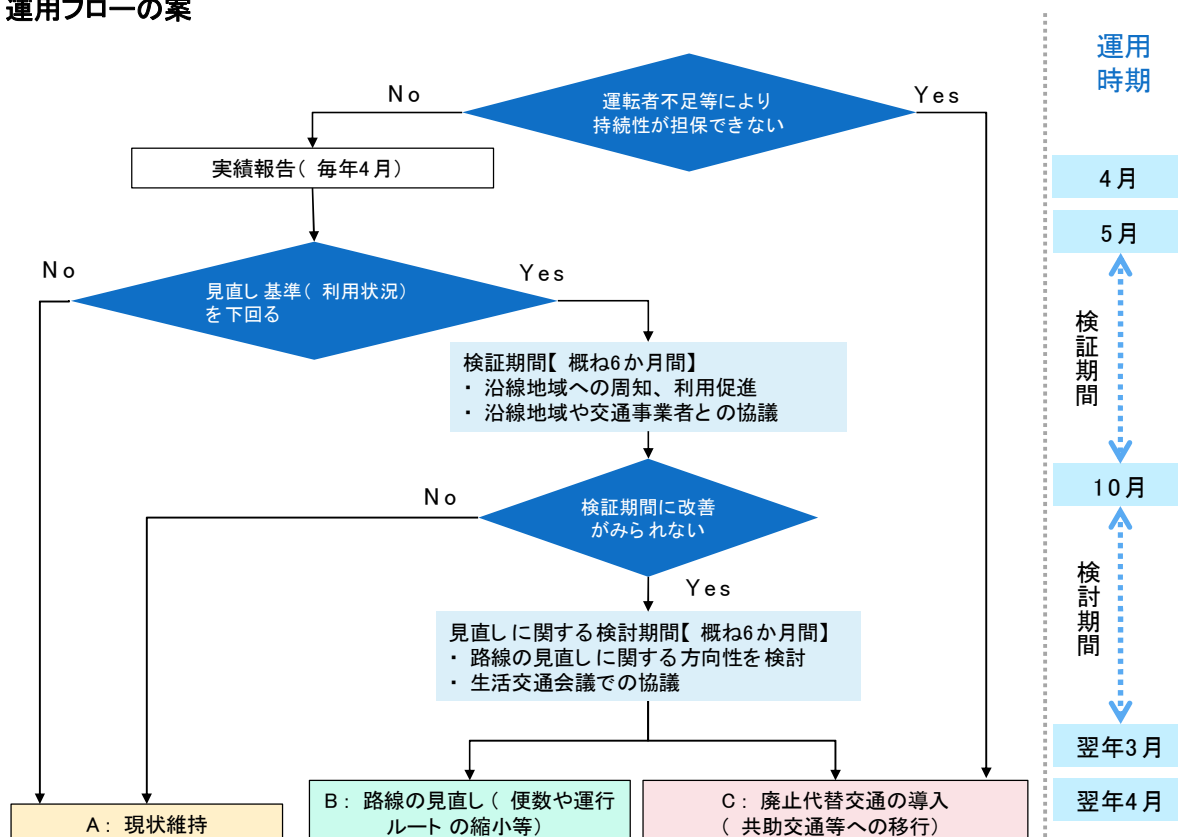
▶ 設定案

- 地域の拠点から市の中心部まで往復できる生活交通を確保する
- 通学利用が見込まれる路線は登下校にあわせた便数・時間帯の運行を確保する

(3) 見直し基準の運用フロー

- 運転者確保等の状況が最も路線の廃止・減便等に影響を及ぼすことを前提とする。
- 路線の維持が困難な場合、代替交通の運行を検討により最低限確保すべきサービス水準を担保する（大幅な利便性低下や交通空白地域の拡大を防ぐ）

▶ 運用フローの案



2. 鳥取市における生活交通の評価・見直し基準について

(1) 主に定時運行している路線（主に鳥取市有償バス）

| 基準 | 数値設定 | 設定根拠 |
|-------------------|-------------|--|
| 1 便当たりの利用者数 | 2.0 人/便未満 | <ul style="list-style-type: none"> ● 不特定多数の利用を想定した乗合交通であるため、複数の最小利用者数（2 人）を採用する ● 市が運営している定時路線の 1 便当たりの利用者数の平均値（2.7 人/便）となり、現状よりも利用者を減らさないことを目指す |
| 利用者 1 人当たりの市の補助金額 | 1,000 円/人未満 | <ul style="list-style-type: none"> ● くる梨を除き市が運営している生活交通の補助金は 42,797 千円でこれを利用者数で割ると 1 人当たり 826 円程度となる ● 鳥取市生活交通創生ビジョンでは 5 年後およそ 1 割の利用者が減少することが予測されているため、現在の補助金額で利用者が 1 割減少した際、上記は 917 円となる ● 以上のことから、現状維持を目的にした基準として <u>わかりやすい数値として「1,000 円/人未満」</u>を採用 |

(2) 予約制の路線（主に乗合タクシー）

| 基準 | 数値設定 | 設定根拠 |
|-------------|-----------|---|
| 1 便当たりの利用者数 | 1.1 人/便未満 | <ul style="list-style-type: none"> ● 通常のタクシーとは違い、<u>乗り合って利用する交通</u>であるため、年間を通じて 1 便当たりの利用者数が 1.0 人を上回ることを基準とする <p>※仮に 1 便当たり 1.0 人/便しか利用がないということは、運行した全ての便に対して乗合が成立していない</p> |

▶【参考】市で運行している路線の状況（くる梨を除く）

表 定時運行（一部の路線は予約便も運行）している市の路線

| 路線名 | 1 便当たり利用者数 (H30 年度) | 利用者 1 人当たり市の 補助金額 (H30 年度) |
|-------------|------------------------|-------------------------------|
| 鳥取市気高循環バス | 3.4 人/便 | 807 円 |
| 鳥取市絹見バス | 1.6 人/便 | 963 円 |
| 鳥取市南部地域有償バス | 2.4 人/便 | 970 円 |
| 西郷線 | 3.5 人/便 | 834 円 |

※西郷線はサービス名称が「乗合タクシー」となっているが全便が定時運行

表 予約制で運行している市の路線

| 路線名 | 1 便当たり利用者数 (H30 年度) | 利用者 1 人当たり市の 補助金額 (H30 年度) |
|-------|------------------------|-------------------------------|
| 吉岡洞谷線 | 1.1 人/便 | 892 円 |
| 雨滝上地線 | 1.8 人/便 | 661 円 |
| 米里線 | 1.1 人/便 | 762 円 |

3. 今後のスケジュール

- 基準の設定及び運用に関する周知
 - ・令和 3 年 3 月市報・支所だより、市ホームページ、地域振興会議などで周知